



わかたけ

春日部市立武里小学校

児童数 421名 (4/9)
平成30年4月9日発行

大切な一年を実り多きものに…

校長 小熊 三千世



2年生が植えたチューリップの花が赤や黄色と色とりどりの花を咲かせ、子どもたちの進級を祝ってくれています。平成30年度は新1年生66名を迎え、全校児童421名、15学級でのスタートとなりました。子ども達にとって大切な一年を実り多きものとすべく、教職員一同、気持ちも新たに教育活動を進めて参ります。



4月1日に本校校長を拝命しました 小熊 三千世 と申します。歴史と伝統ある武里小学校の校長と言うことで、身の引き締まる思いを感じています。

本校は、学制発布の次年である明治6年、備後学校として創立されました。「米百俵」の精神同様、地域の方々が教育の重要さを認識され、子どもたちの未来や明日の日本に思いを馳せて学校を創設したことが想像されます。



正門からのアプローチには、校歌碑が建立されています。二番の歌詞には、

～静かに学ぶ人の道 時代のうしおの寄すとも 文化の波のよすとも 清き意志もて進みゆく～とあり、時代が大きく移り変わり先の読みにくいときを迎えても真に大切なことは何かということ、私たちに示唆してくれています。

そんな地域の方、保護者の方の思いを受け止めるとき、「子どもは地域の宝である」、「学校は子どもの未来のために存在する」ということを強く感じずにはられません。

学校は、子ども達にとって、いつも楽しいところでありたいと考えます。「新しいことを学習するワクワク感」、「目標を持って取り組み、それを実現したときに得られる達成感」、「友達と遊ぶって楽しい」…と様々な楽しさを、全ての子ども達に感じてほしい。そのような学校の実現に向け、学校教育目標を

「伸びよ わかたけ 明るい希望」

- かしこく (学び方を身に付け進んで学び自分の考えを適切に表現できる子)
- なかよく (人として大切な心を温かい言葉や優しい行動で表せる子)
- たくましく (心身ともに健康で逆境に負けない強さをもった子)

と設定しました。研修の中核には国語科を据え、「学ぶことの楽しさ」を大切にしながら学力の向上に取り組めます。

今年度も「熱意」「誠意」「創意」を合い言葉に、「本気」「全力」で教育活動を進めてまいります。児童の豊かな成長のため、地域の皆様、保護者の皆様には、昨年度同様お力をいただきますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。

平成30年度当初の人事異動について

<転出> お世話になりました

<転入> お世話になります

平成30年度 職員・担任紹介

平成30年度児童数

	男子	女子	計
1年1組	16	17	33
1年2組	15	18	33
2年1組	14	12	26
2年2組	15	12	27
2年3組	15	11	26
3年1組	18	13	31
3年2組	17	14	31
4年1組	19	14	33
4年2組	19	13	32
5年1組	14	14	28
5年2組	14	14	28
5年3組	14	13	27
6年1組	12	19	31
6年2組	13	18	31
6組	2	2	4
合計	217	204	421

水曜日の下校時刻について

2月に配布しましたお手紙にてお知らせしましたが、本年度より水曜日の下校時刻が下記のように変更になります。ご注意ください。

- 1年生～3年生
他の曜日の5時間授業より終了が20分早く、14時40分ぐらいには校門を出ます。
- 4年生
クラブの日は、通常の6時間授業の日の下校時刻と同様です。クラブがない日は、他の曜日の5時間授業より終了が20分早く、14時40分ぐらいには校門を出ます。
- 5・6年生
クラブや委員会の日は、通常の6時間授業の日の下校時刻と同様です。クラブや委員会がない日は、他の曜日の5時間授業より終了が20分早く、14時40分ぐらいには校門を出ます。